木質系ドアのお手入れ

木質系ドアの特徴

使用素材について

木質系ドアのドア本体は、木材を主構成材に反りや狂いを抑えるために金属板を複合構成し、加工接着させ、住宅用に仕上げた木質系複合玄関ドアです。

木質系ならではの質感、触感を味わってください。

枠については永年の強度保持を目的に主構造部をアルミとし、各種機能を持たせています。

また、天然素材である木材を主構成材とした木質系ゆえの特徴をご理解いただき、ご愛用くださいますようお願いいたします。

木材について

木材には湿気の高いときには水分を吸うという特徴があり、わずかな寸法の伸び縮みが起こりますが木材の特性上、やむをえないものとご理解ください。

また玄関ドアは室外側が日光に熱せられて反りが発生します。そのような場合は調整をすることにより実用上支障のないものとなりますが、日常的に直射日光にさらされる位置への取り付けはやめてください。

木質系ドアのお手入れ

ドア本体の掃除方法

雨の降った後のようにドア本体や枠の表面に水分が付着している場合は、固く絞ったきれいな布で拭いてください。ぬれたままにしておくとドア本体の劣化が早まることがあります。

汚れがひどい場合は、薄めた食器用中性洗剤を含ませ、固く絞った柔らかい布で拭き取ってください。掃除の際、大量の水を直接かけたり、有機溶剤（シンナー・ベンジンなど）を使用したり、化学薬品（酸・アルカリなど）の入った洗浄剤を使用しないでください。

ほうきやたわしなどの硬いもので こすらないでください。表面が傷む場合があります。

ワックスがけについて

カラッと晴れ上がった好天の日に、2～3ヶ月に一度くらいドアにワックスがけしてください。使用方法はワックスの取扱説明書に従って行なってください。

自動車用ワックスは絶対に使用しないでください。金具類についても研磨剤入りのものは使用しないでください。表面仕上げが落ちてしまいます。

風がなくほこりのまってないときにしてください。また表面の砂ぼこりを取ってからワックスがけしてください。

ガラスの清掃について

固く絞った柔らかい布で汚れを軽く拭くようにしてください。汚れがひどい場合は、薄めた食器用中性洗剤を柔らかい布に含ませて拭き取ってください。樹脂化粧が施してあるガラスは特に強くこすったり、強い薬品でクリーニングすると樹脂部分の変質や化粧の変色・はがれのおそれがあります。

風がなくほこりの舞っていない時に清掃してください。また、たわしやホウキなどの硬いものでこすらないでください。

お手入れ推奨ワックス

次のワックスがおすすめです。

・リンレイ　玄関ドア用つや出しワックス

・ジョンソン　プレッジ（家具用）

ワックスリムーバーやクリーナーなどは使用しないでください。

ワックスの拭き残しはほこりがついたりして変色の原因となります。薄く均一に塗り広げるようにしてください。